社会福祉法人十字の園
浜松十字の園

ぶどう畑

2020年
夏号

〒431－1304
浜松市北区細江町中川7220－11
電 話 053－436－9535
FAX 053－437－1352
ホームページ
http://www.jyuji.or.jp/

『何事も愛をもって行いなさい（コリントⅠ16:14）』
「今、私の前にいる、その人のすべてを大切にします。」

【作業療法士として思うこと】

健康サポートグループ
リハビリテーション
作業療法士　澤木若奈

今年度からお世話になっております リハビリ職員の澤木です。

特養での勤務は初めてですが、個人的には特養を「最期を迎える大きな家庭」と捉え、ご利用者も職員もお互い過ごしやすい環境・体制作りのためのリハビリを意識して取り組んでいます。

リハビリと聞くと運動・体操などの印象が強いと思いますが、リハビリテーションという言葉には「本来あるべき状態への回復」という意味があり、中でも作業療法はその人らしく今を過ごすための精神的な援助も担っていると考えています。そのための心身機能の維持はもちろん、ちょっと楽しかったなぁ、嬉しかったなぁと思ってもらえるような時間作りをしたいと思っています。

とは言えまだまだ至らない点も多いと思いますが、できることをコツコツ頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

今月の聖書（日々の聖句 LOSUNGEN より）
主の御使いはもう一度戻って来てエリヤに触れ、
「起きて食べよ。この旅は長く、あなたには耐え難いからだ」と言った。　王上19:7

礼拝の参加が再開されました

新型コロナ感染症により３月から館内放送のみの礼拝となっていましたが、７月よりフロアの行き来が解除され、礼拝に参加できるようになりました。３密を避けるため、隔週でフロアごとの参加となっています。

浜松十字の園へのご寄付

4月	7件	90,254 円
5月	3件	32,911 円
6月	3件	42,000 円
合計	13件	165,165 円

皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

【振込先】
静岡銀行　細江支店　普通口座　0031689
名義：浜松十字の園　施設長　古橋　美恵子
（ﾊﾏﾏﾂｼﾞｭｳｼﾞ ﾉｿﾉ　ｼｾﾂﾁｮｳ　ﾌﾙﾊｼ ﾐｴｺ）

【編集後記】
大阪にある「太陽の塔」の内部が一般公開されると聞いて、ずっと見に行きたいと思っていました。とあるバスツアーで発見し、すぐ申し込んで見に行きました。
公園内を歩いて太陽の塔に近づいてゆくのですが、初めて見る塔そのものに興奮！ドキドキが止まりません。落ち着かない気持ちで列に並んで地下から入りました。
もう、圧巻！色々な意味で凄かったです。何故、何年も放置されていたのか？しかしだからこそ今、当時のままに近い状態で見ることができるのも事実。
「岡本太郎」の発想が素晴らしい。彼のパフォーマンスに注目されがちですが、その作品に対する考えやイマジネーション、掘り下げていくと今まで知らなかった面白さを感じることが出来ました。と、そんな去年の思い出。
のほほんと気楽に旅が出来る日常が、早く訪れますように祈るばかりです。
（Y.M）

笑顔満祭（えがおまんさい）のお知らせ

今年度の笑顔満祭は、新型コロナ感染症の影響を考慮し３密を避けるため、ご家族の皆様、ボランティア等の外部の方には来園を控えて頂く中で夏祭りを行うことに致しました。このような形となりましたが、ご利用者の皆様には、少しでも季節感を感じ楽しんで頂けるよう取り組んでいきたいと思います。
ご理解とご協力お願い致します。

面会制限が解除されました

引き続きオンライン面会も行っています

ご意見（苦情）の受付け

施設利用についてのご意見や相談を受付けています。
○受付窓口（担当者）１階　平野香織里
２階　永田昌代
○受付時間　毎週月曜日～金曜日
９：００～１７：００
受付ボックスを内玄関に設置しています。
行政機関その他でも受付けています。
浜松市介護保険課　053－457－2324
細江支所介護保険担当課　053－523－3111
国民健康保険団体連合会　054－253－5590
静岡県福祉サービス運営適正化委員会
054－254－5248

【4月~6月】受付分	〔ご意見〕	〔苦情〕
	1 件	2 件

１階フロア
〈さくら・うめ〉〈さつき〉〈もくれん・なでしこ〉

２階フロア
〈すみれ〉〈らん〉

新型コロナ感染症対策のため、３月より行事やレクリエーションを行うことができませんが、そんな中でもご利用者の皆様はマイペースで過ごされています。

食後の歯磨きや新聞、巾着作りと毎日の日課を続けられる方、誕生日を迎えられ好物のお寿司を頬張ったり、ご家族からお花をプレゼントされお祝いをされた方もいました。

また、七夕では「うなぎが食べたい」「家族に会いたい」など、短冊にお願いごとを書いて飾りつけもしました。

「一日も早く元の生活に戻れますように」と心から願います。

【★七夕の日のメニューはそうめん、笹まんじゅう】